

荒川ハンノキプロジェクト & 荒川の草花を育てようプロジェクト

荒川ハンノキプロジェクトは、埼玉県の蝶「ミドリシジミ」のために、三ツ又沼ビオトープにハンノキの林を取りもどすプロジェクトです。荒川の草花を育てようプロジェクトは、外来植物*が増えるのをおさえるために、三ツ又沼ビオトープ周辺にもともと生えていた野草を増やす取り組みです。サポーター事務局では、この取り組みに参加する企業・団体・学校を募集しています。

※外来植物：人によって地域の外から持ち込まれた植物



2019年3月 活動を通じ、調べたことの発表会が行われました。

川島町立つばさ南小学校 3/5(火) 学習発表会

つばさ南小学校5年生が三ツ又沼ビオトープでの活動を通じ、興味を持った荒川の生きものや外来種などの環境問題、自然を守るための行動のあり方などについてとりまとめ、グループごとに発表しました。



つばさ南小学校

埼玉県立いずみ高等学校 3/6(水) 総括発表会

いずみ高等学校 生物サイエンス科の生徒代表が、荒川の草花の発芽率について、実験結果を発表しました。ユウガギクが23%と育てている野草の中では比較的高い値が出ました。



いずみ高等学校

また、三ツ又沼ビオトープでの問題解決に向けて話し合いが行われました。ミシシッピアカミミガメを捕獲する“わな”の導入の仕方や、伐採した竹を処理するためにパウダー化して肥料にするなど、様々な意見があがりました。

⇒授業での関わりが終わっても、荒川の自然に目を向けてもらえるとうれしいです。(サポーター事務局)



2019年4~5月 荒川の自然を守るために、今年もプロジェクトが始まりました。

“荒川ハンノキプロジェクト”や“荒川の草花を育てようプロジェクト”に参加している小学校に“たね”が手渡され、たねまきが行われました。

上尾市立平方北小学校

4/23(火)に、全校集会で環境飼育委員会の児童に“たね”が手渡されました。



平方北小学校



大石北小学校

上尾市立大石北小学校

4/24(水)に、環境委員会がたねまきを行いました。

上尾市立富士見小学校

5/14(火)に、全校集会で環境栽培委員会の児童に“たね”が手渡されました。



富士見小学校



つばさ南小学校

川島町立つばさ南小学校

5/28(火)に、3年生がたねまきを行いました。

⇒順調に育っていますか？今年もたくさんの“たね”が収穫できることを期待しています。(サポーター事務局)

いろいろな方が関わっています

ミツ又沼ビオトープに残された荒川の貴重な自然を守るために、いろいろな方々がミツ又沼ビオトープに関わっています。



2019年3～4月 企業、大学、地域団体と連携して、セイヨウアブラナ（ヨーロッパ原産）やショカツサイ（中国原産）の抜き取りなど、保安全管理活動を行いました。

ボーイスカウト上尾4・9団 3/17(日)

カブトムシなどの幼虫のための“すみか”づくりをしました。

武蔵野銀行 4/10(水)、4/17(水) **ファインモータースクール** 4/12(金)

外来植物を抜いた後、新人研修のカリキュラムに自然を守る活動が取り入れられた理由についてディスカッションを行いました。それぞれ、金融業界や自動車業界と自然とのつながりについて考えました。

大正大学 環境政策コース 4/22(月)

活動で汗を流した後、環境サポーターとミツ又沼ビオトープの自然の魅力や自然再生の大変さについて、ディスカッションを行いました。

☞荒川の自然を守る活動に引き続き参加してもらえると嬉しいです。お待ちしております。（サポーター事務局）



ボーイスカウト上尾4・9団



大正大学 環境政策コース



武蔵野銀行



ファインモータースクール



2019年6月 今年もミツ又沼ビオトープを拠点とした様々な調査研究が始まりました。

上尾市立太平中学校 科学部 6/7(金)

これまで行ってきた“ハンノキの生長とミドリシジミの産卵の関係性”の調査研究などについて確認し合いました。

埼玉県立いずみ高等学校 6/12(水)

“荒川の草花を育てようプロジェクト”の意義を確認した後、発芽実験に着手しました。生徒は、たねに付いた殻を取り除いたり、数をかぞえたり、班ごとに作業を行いました。

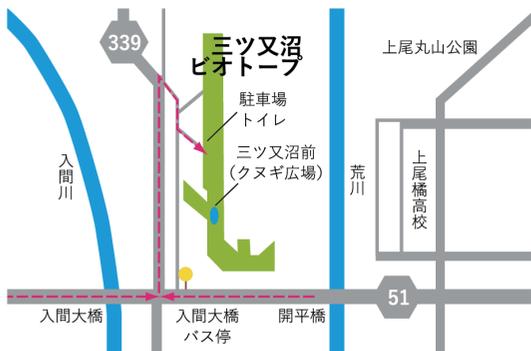


太平中学校



いずみ高等学校

☞今年の調査研究や実験の結果が楽しみです。（サポーター事務局）



【ミツ又沼ビオトープ】
上尾市と川越市、川島町のさかい目にある、荒川の豊かな自然が守られている場所です。いつでも、だれでも自然に親しむことができます。

【環境サポーター大募集！】

自然を守る活動や自然学習の指導をする「あらかわ市民環境サポーター」を募集しています（荒川上流河川事務所内のサポーター事務局にて登録）。

地域の自然を守るためには、地域の方の力が欠かせません。自然が好きな方、荒川が好きな方、体を動かしたい方、いろいろな人と交流したい方、ご連絡をお待ちしています！